

まとめ：NPO 活動の停止が与える社会的影響 101

謝辞

引用・参考資料

第5章 コロナ禍における生活困窮者と NPO の支援.....103

(藤原 望)

1) 生活困窮者自立相談支援機関から考えるコロナ禍と生活困窮 104

法人化以前から若者の就労支援に取り組んできた実績
そらち生活サポートセンターの相談者の現状と相談体制
相談者や地域の抱える課題
コロナ禍で急増する相談件数
ひきこもりと DV の相談、増えない現状に「むしろ不安」
三密になりやすい事業の利用者に影響も
今後の課題：良質な支援に必要な感染防止策の徹底

2) 新型コロナウイルスと不登校・ひきこもり・若者支援 112

「学習塾」から子どもの学習、生活、就労全般の活動に
制度の狭間におかれた課題と向き合って
オンラインへの対応とその限界
ひきこもり相談の現状
「歩みを止めない支援」とコロナ禍の運営課題

3) 子どもの学習や生活支援活動に与えた影響 117

A 自治体における子どもの学習・生活支援事業
子どもの貧困ではなく、世帯の貧困として考える
子どもとの信頼関係のなかで課題が見えてくる
コロナ禍における教室の閉鎖
オンライン対応の難しさと不足性
つながりの重要性

4) 釜ヶ崎から考える新型コロナウイルスと生活困窮者支援 121

大阪市西成区にある釜ヶ崎（あいりん地区）
社会運動のルーツを守りつつ社会問題解決に向け事業化
あいりんシェルターと新型コロナウイルス対策
高齢者特別清掃事業の継続
特別定額給付金における住民票問題
大阪府内 22 団体と連携、そして、居住支援

NPO 法人の資金・運営と理念、そして今後

おわりに 128

謝辞

第6章 舞台芸術活動へのコロナ禍の影響.....131

(井上美葉子)

1) コロナ禍で延期を強いられた京都国際舞台芸術祭 131

KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭の概要
KEX の開催延期の背景と判断
延期によるマイナスの影響
「けがの功名」的なプラスの影響も
オンライン化による業務の効率化と国際ネットワークの強化
芸術祭のあり方と今後の課題

2) 地域の芸術文化活動における危機管理とネットワーク 142

小劇場におけるコロナ禍の影響
「パフォーマンスネットワークみえ」の運営体制
再開後に懸念される劇場コンテンツの不足
地域間連携の強化：リージョナルな視点で支え合う仕組み作り
三重県の行政、文化芸術関係者の動向、地域内連携
今後の課題：地域に根ざした活動の継続とその方策

3) 地域における舞台芸術フリーランスの現状 151

上演期間の短さから生じる課題
フリーランスに依存する舞台芸術界
京都の劇場公演へのコロナ禍の影響
フリーランスの業務契約と業務の実情
政府や自治体の支援策の活用と効果
今後の懸念、課題について

おわりに 161

第7章 コロナ禍のアメリカにおける NPO の活動.....163

(柏木 宏)

1) 社会経済活動の再開へのシフトがもたらした悲惨な状況 164

危機感の欠如と非常事態宣言後の感染急拡大
社会経済活動の再開を優先した対策の問題性

